

先山公衆用トイレ視察報告

先山は洲本市の西約3kmに位置する標高448mの低山です。国生みの時、イザナギ、イザナミの二神が最初に作った山だと言われ「先山」といい、山容から「淡路富士」とも呼ばれています。先山公衆用トイレは頂上の千光寺の駐車場敷地に最近新たに設置されました。山頂付近という事で、電気は来ているが上下水道の設備は無い状態です。

トイレは水洗式で身障者用（男女兼用）ブース1個と女子専用ブース1個、建物規模は2室で床面積が約6㎡（3m×2m）、隣に小さな休憩用ベンチが付帯しています。

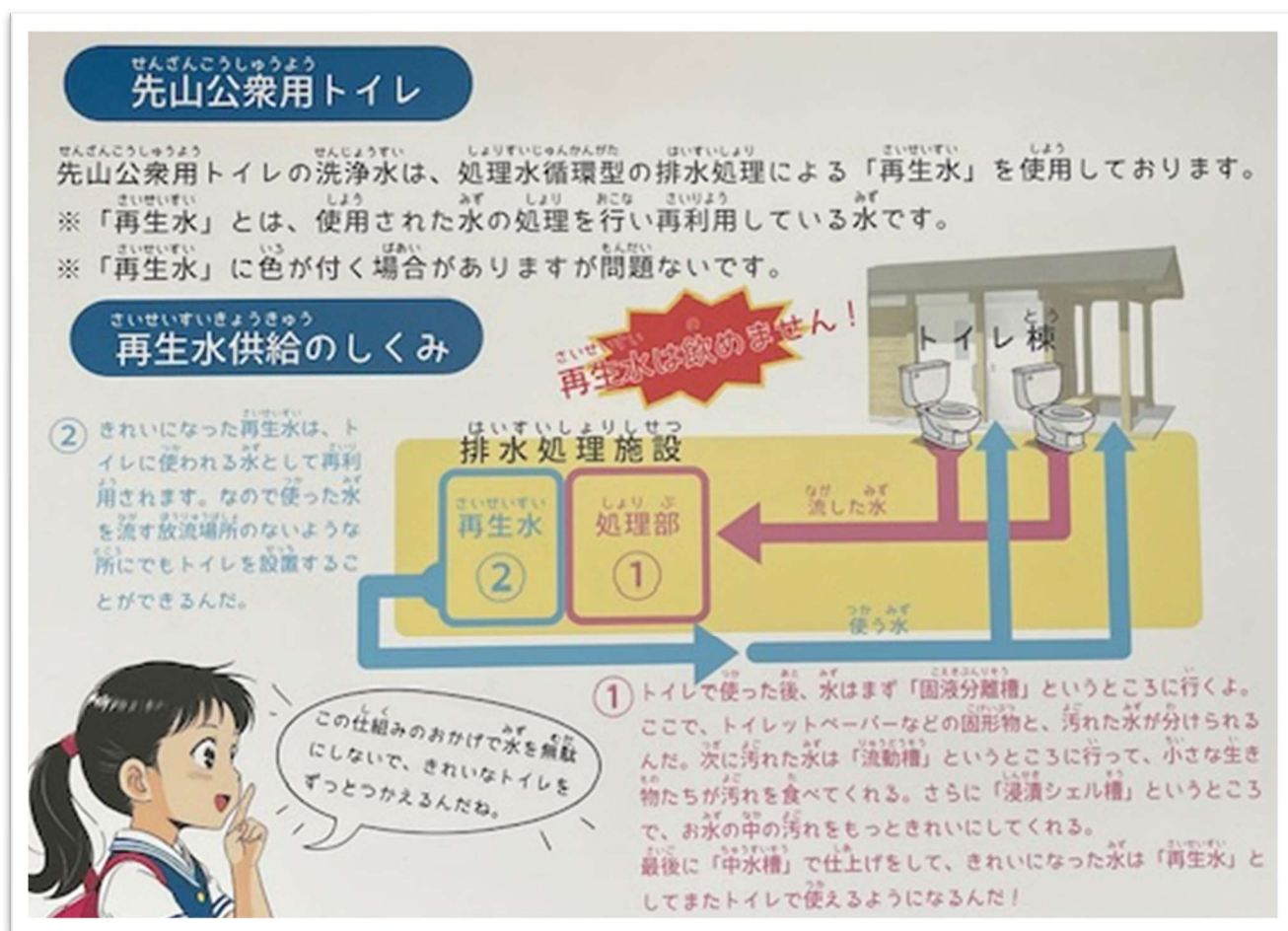
女子トイレに手洗いはなく、身障者用トイレの手洗いを利用することとなっています。

トイレの洗浄水は、処理水循環型の排水処理による「再生水」を使用するバイオトイレです。屋根からの雨水も樋で受けて利用している様子です。



清掃度合がとても良い
バイオトイレです。

設備としてはトイレトペーパー、幼児用ハンガー、掃除用具入れはありますが化粧用の鏡の設置はありません。 トイレは淡路市が約 5000 万円で設置し、メンテナンスはお寺の方が行っておられる様です。この工事費にはトイレ裏側の落石防護擁壁も含まれているという事です。 トイレ設置の動機は一般有志の署名活動により行政が動いたという事です、どのくらいの署名が集まったかは不明です。なおこの場所から少し上がったところに古い汲取り式のトイレが設置されていました。



先山は日本百低山に選定されており、NHK での放送以来、日本全国からこの山に訪れる人も多いいという事です。山頂からの眺めは「洲本八景」の1つにも数えられており、信仰の山の静かな雰囲気や自然の豊かさを満喫しながら、眼下に広がる絶景を楽しむことができます。

今回は淡路労山の浪花さんから、洲本市の先山（標高 448m）に公衆トイレが完成したという便りを貰い、東山さんを含めて一緒に視察が出来ました。

参加者： 大杖さん、蟹沢さん、須増さん、橋本さん、大野さん、笹部

淡路労山；浪花さん、東山さん

2025年3月27日

